

令和3年度第1回豊頃町総合教育会議 会議録

- 1 開催日時 令和3年5月25日(火)
15時00分～15時37分
- 2 会場 豊頃町える夢館委員会室
- 3 出席者 豊頃町長 按田 武
豊頃町教育委員会
教育長 中川 直幸
教育長職務代理者
櫻井 康雄
委員 宝田 博幸
委員 長濱 竜一
委員 鈴木 千賀子
- 4 出席説明員 豊頃町役場総務課 課長 熊谷 雅美
豊頃町教育委員会 課長 森 直史
給食センター所長
廣澤 行位
主幹 門 栄
課長補佐 加藤さおり
- 5 協議・調整事項

豊頃中学校改築工事に伴うスケートリンクのあり方について
- 6 審議経過 次のとおり

令和3年度第1回総合教育会議議事録

森課長	<p>ただ今から令和3年度第1回豊頃町総合教育会議を開催いたします。はじめに按田町長よりごあいさついただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
按田町長	<p>本日はお忙しい中、本会議にご出席いただき、ありがとうございます。また日ごろより本町の教育行政推進にご理解とご助言いただいていることにつきまして改めてお礼申し上げます。</p> <p>さて、5月11日の町議会臨時会で、空席となっております教育長に中川直幸氏を選任し、全会一致で同意を受け17日から教育長の任務を務めていただいております。その間、教育委員の皆様大変ご心配おかけいたしました。とりわけ櫻井代理には、年度初めのお忙しい中、ご対応いただきありがとうございます。</p> <p>現在、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が発出されています。本町でも、公共施設の休館や少年団活動・部活動の休止など、様々な影響が出ております。まずは、感染拡大を阻止することを主眼といたしまして、これまで以上の感染対策を継続するよう指示しております。</p> <p>また、5月21日からワクチン接種が始まり、75歳以上の高齢者から順に計画的に接種を実施しております。高齢者については、7月末までには接種を終了できる目途がたっております。65歳未満の方につきましては、7月以降の実施となり、希望する町民全員が接種するには、一定の期間を要することが予想されます。</p> <p>本日は、議題にありますとおり豊頃中学校改築に伴いに生じている課題について皆様と情報共有させていただき、併せてご意見を頂戴したいと存じます。</p> <p>限られた時間ではございますが、委員の皆さんからのご意見をお願いいたします。簡単ではありますが、ごあいさつとさせていただきます。</p>
森課長	<p>このあとは、会議の運営要綱第3条の規定に基づきまして、町長が会議を進行いたします。</p>
按田町長	<p>議題にありますとおり、豊頃中学校改築工事の課題について、皆さんからのご意見を伺いたいと思っております。限られた時間ではございますが、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、協議・調整事項に入ります。豊頃中学校改築工事に伴うスケートリンクのあり方について事務局から説明をお願いします。</p>
森課長	<p>豊頃中学校改築工事に伴うスケートリンクのあり方についてご説明を申し上げます。</p>

	<p>町営スケートリンクにつきましては、町営リンク造成委員会に委託する形で、豊頃小学校グラウンドに400メートルリンクを造成し、小学校の授業や少年団活動、町内大会や東部ブロック大会等が開催されるなど、多くの方に長年利用していただいております。</p> <p>しかし、令和3年3月10日に開催された造成委員会総会において、町内競技人口の減少、造成委員の後継者不足、学校改築に伴う敷地問題などを理由に、造成委員会の今後の活動継続が困難と判断し、同委員会は同日解散に至ったと、報告を受けております。</p> <p>これを受けて、豊頃小学校では、冬期間の体育授業でスケートを実施するにあたり、リンク造成についてどのように進めていくかPTAと協議した結果、PTAが中心となって今後、造成を担うことで、どのような方法があるか検討することとし、PTAで造成可能な規模として、200メートルから300メートル程度にすることで妥当ではないかと協議を進めていると伺っています。</p> <p>これまでの経緯につきましては、以上です。</p>
<p>按田町長</p>	<p>これまでの経緯について教育課長から説明がありましたが、今回このような議題にさせていただきましたのは、中学校跡地の利用調整が、私の公約としてありました。私の考えとしましては、中学校改築によって、これまでであった物をなくすのではなく、400メートルリンクを継続して造成していくということが、町としての姿勢ではないかと感じております。リンク造成委員会は解散したという現状から、造成委員の人材・学校・スケート協会関係・関係団体と協議を深めていかないとスムーズにいかないと考えております。実際、スケートリンク造成の可否はこれからとなりますが、試行的に他の場所でやってみるなどの運用を含めて実現できないだろうか、などの前向きな方向で模索していきたいという考えであります。今回6月の定例議会の予算査定時にも、引き続き現状の位置でリンクを造成するという方向で、設備等を整備する予算の要求がありましたが、一度白紙に戻させていただき、今の中学校の敷地にリンク造成が可能か検討していただきたいと教育委員会にお願いしまして、前向きな形で実現できる可能性があるのであれば、9月の定例会で予算を措置していくよう指示をしております。</p> <p>教育課長の説明と私の考えを話しましたが、ご質問があればお伺いしたいと思っております。</p>
<p>長濱委員</p>	<p>茂岩保育所にも、スケートリンクを作っていないかったですか？</p>
<p>按田町長</p>	<p>以前、茂岩小学校があった時はPTAが造成していましたが、現在は作っていません。</p>
<p>長濱委員</p>	<p>小学校グラウンド横の土地を買ってスケートリンクを造成するという案もあったと思いますが、中学校のソフトボール場に作るということに至っ</p>

	たのは、今後、現在の位置にリンクを造成すると考えると、造成が難しいし、後継者もないし、規模縮小して造成していこうとしたのですね。事前にPTAと協議していなかったのですか？リンク造成を含めた改築の説明や協議を、これまでPTAと進めて来なかったのですか？急に出てきた話ですか？
教育長	前段の森課長の説明について補足します。リンク造成委員会が3月10日に解散しました。今までは、町営リンク造成委員会が造成したスケートリンクを学校の授業や少年団活動で使用していました。造成委員会が解散したため、PTAで造成できないか相談させてもらっていました。前PTA会長がそれを了解したところまでが、3月末時点の状況です。5月17日に、私が教育長に就任しまして、町長から話がありましたように、6月の定例議会に給水栓及び散水車車庫を移設する費用の予算査定の中で、スケートリンク造成位置を再検討してほしいとの話があり、5月19日に豊頃小学校長にお会いし、PTAのリンク造成について話しをさせていただいたところ、新PTA会長としては、PTAが造成することについては、あまりに負担が大きく不可能であるという思いもあり、教育委員会に相談しに行こうと思っていたと、森本校長が話をされました。また、学校リンクをPTAで造ると学校の先生方にも負担がかかるという話もありました。中学校グラウンドに400メートルリンクを造成する場合、小学校でスケートの授業の際に移動の問題はないのか、森本校長に確認したところ、移動の問題は特段ないと話がありました。ただ、洋式トイレしか使えない子どもがいるので、トイレを設置するなら、洋式トイレ。授業で暖をとる場所が必要。放送用具が必要。という話をいただきました。あとは、スケート協会の会長とお会いして、話しを詰めることとなります。いずれにしても、予算や給水栓の移設の問題など、なるべく早く対応していかなければ。という教育委員会の考えであります。
按田町長	3月までの話は、すでに決まっていたことですが、私が就任してから、もう一度、学校やスケート協会と協議し、今までとは違う方向で進めて欲しいと教育長に伝えました。中学校グラウンドに新たにスケートリンク造成が可能なのか、今後、スケート協会に投げかけて検討していくことになります。
櫻井代理	リンク造成委員会でのリンク造成は、現実的に不可能なのですか？
按田町長	今と同じ様な体制を組もうと思うと難しいと思いますが、出来るだけ負担の掛からないようなやり方を一度、協会になげかけて意見をいただくような形になると思います。場所も含め環境的にも風の影響もあり、小屋もなく、快適にどこまで出来るか、場所的にはソフトボールの照明も活用でき、グラウンドも平らなので、大丈夫だと思っています。
櫻井代理	町営のソフトボール施設だから、リンクを作って使うのは問題ないと思いますが、リンクを作ると水はけが悪くなって、町営のソフトグラウンドの環境が悪くなる心配はありませんか？

按田町長	それもあると思います。それも含め一度リンクを作ってみてどのような状況になるのか、しっかりと検証したいと思います。
櫻井代理	今までであったものをなくすのは簡単ですが、維持していくことは非常に大変なことです
按田町長	はい。小学校のグラウンドにPTAが200メートルや300メートルのリンクを作ることはできるかもしれませんが、ただ、新PTA会長になってそれを維持できるかどうかという思いから、不可能という結論を出したこともあり、違う場所で違う形で実現できないか検討していきたいと思っています。まずは、可能性のあるところで試してみたいと思っています。
宝田委員	過去には輝かしい成績を納めた選手がいて、ボランティアの方たちがスケートリンクを作ってくれたという経緯があります。そのボランティアの人が少なくなって、PTAで当番を決めてみんなで力をあわせてやっていた時代もあり、時間の経過とともにリンク造成する人が少なくなるのは当然のことです。ただ、リンクを造成するためには、ある程度の技術や知識も必要とするので、請け負ってくれる業者がいるかも分からないと思います。 しかし、厳しい冬の寒さを体感しながら、スケートに励むことは子どもたちの成長には大変良いことと考えます。 ただ、課題としてはスケートリンクを造成する人員の確保ではないでしょうか。
按田町長	人員の確保など、今後スケート協会と教育委員会との協議で、リンク造成が可能かどうか、可能であれば1～2年試行してみて、結果を踏まえて、他の整備も考えなければいけないと思っています。
宝田委員	スケートの練習で、隣町や帯広市に通うというのは大変です。
按田町長	少年団員の人数が減ってきて、体育の授業だけスケートをするという児童が大半というのが現実ではありますが、長年、スケート続けてきた子が町に帰ってきて、条件さえ整っていれば、子どもたちに指導ができる環境であるのに、その人的資源をうまく活用できないということにはしたくないと考えます。学校の先生の指導だけではなく、そういう人材をうまく活用し子どもたちの指導体制を作ることも可能だと思います。 試行的に造成するとしても、トイレやプレハブ小屋の設置など、ある程度の経費は見込まなければなりません。
櫻井代理	1～2年の試行ということではありますが、町長の思いを尊重し、今後、教育委員会としても実現できるよう努力していくこととします。
教育長	お話にありましたように、2年ほど試行的にやりながら、学校の授業での使用に対する問題点、リンク造成における施設的な問題点など、維持費などの経費も含め、試行期間に確認しながら進めていきたいと考えます。 また、中学校跡地利用についても、今後、併せて教育委員会議の中で検討していきたいと思っています。
按田町長	中学校の跡地利用について、関係者と話題になった時、まずはスケート

	<p>リンクという言葉が出てきました。</p> <p>スケートリンクも含めた中学校の跡地利用については、令和6年度までまだ少し時間がありますので、今後、関係機関と協議検討を重ねて進めていかなければならないと考えています。</p> <p>教育委員会で、具体的に跡地利用に関する計画は何かあるのですか？</p>
加藤補佐	<p>豊頃中学校改築等工事基本設計で、跡地利用計画の提案を含めて発注しました。</p> <p>教育委員会としての計画では、町営野球場の移設や将来的に総合体育館の改築用地など、主に運動公園の位置づけとすることとなっています。</p>
按田町長	委員の皆さんから全体をとおして何かございますか？
鈴木委員	新しく造成するリンク脇のリンクセンターはプレハブですか？
按田町長	<p>移動式のプレハブなので、シーズンが終わったら場所を移動する予定でおります。スタート、ゴールの位置が決定しなければ設置場所が確定しません。位置については、今後協議していきたいと思っております。</p> <p>ほかにも様々な課題が出てくると思いますが、委員の皆さまも何かお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。</p> <p>これをもちまして第1回豊頃町総合教育会議を終わります。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>